

事業所名 グループホーム いいもり

作成日: 令和元年9月6日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	利用者・家族代表・民生委員・いきいきセンター職員が参加し、ホームの取り組みや課題を報告しているが参加者が固定化してきているため、会議の内容が画一化傾向となっている。有識者や複数の民生委員・元家族等に参加を要請し、新たな意見を取り込む事で充実した会議内容となる事を目指す。	新たに参加委員を増やし、新しい風を取り入れることで会議内容の活性化を図る。また、ホームの運営・サービス向上だけでなく、地域の介護相談を受けるなど地域への貢献となる取り組みを行い、参加者が知識や情報を得られ、毎回参加したいという魅力的な会議となるよう取り組んでいく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回、消防署の協力を得て昼夜を想定した避難訓練を行っているが、火災だけでなく大雨や土砂災害など様々な災害を想定した訓練を計画し、日頃からいざという時に利用者全員が安全に避難出来るように併設事業者や近隣地域の協力を得られる体制を整えていく事を目指す。	利用者ひとり一人の心身の状況を把握したうえで日頃から訓練を行い、訓練を通じて課題を明確にすることで災害発生時に職員が冷静に対応できるような体制作りを構築する。訓練を重ねる事で職員全員が防災意識を高めていくよう取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。